

青少年喫煙飲酒防止条例周知啓発用クリアファイルを神奈川県に寄贈

神奈川県遊技場協同組合(理事長：伊坂重憲)と神奈川県福祉事業協会(会長：伊坂重憲)では、県内の青少年の健全育成を図るためのクリアファイルを2011年から継続して神奈川県に対し寄贈し(今回で11回目)、啓発事業において配布活用していただいている。

この寄贈に対し、神奈川県黒岩祐治知事から同日、感謝状が贈られた。

1. 受贈日	令和4年6月27日(月)
2. 場所	神奈川県庁 本庁舎 正庁
3. 授与者	神奈川県 黒岩 祐治 知事
4. 受贈者	神奈川県遊技場協同組合、神奈川県福祉事業協会 伊坂 重憲 理事長兼会長

5. 概要

神奈川県遊技場協同組合と神奈川県福祉事業協会では、県が取り組んでいる青少年の健全育成を図るため、県青少年喫煙飲酒防止条例を周知するクリアファイル約1万枚、120万円相当を県に寄贈しました。

ファイルには、民法改正による成年年齢の引き下げの後も喫煙や飲酒は20歳からであることなどが注意喚起され、県内のJリーグ4チームの写真で制作されている。

県は今後行われる啓発事業において配布する予定とのこと。

また、同日この寄贈に対し、神奈川県黒岩祐治知事から感謝状が贈られた。



向かって左から堀井理事・伊坂理事長兼会長
 神奈川県 黒岩知事、佐藤専務理事



伊坂理事長兼会長と黒岩知事